



瀬戸中だより

今こそ挑戦・成長の時！！

7月

令和8年7月6日
発行 瀬戸中学校
校長 幸路 義文

北部Aブロック総体結果および今後の県総体へ

去る6月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)に「令和8年度北部Aブロック中学校総合体育大会」が実施されました。また、7月4日(土)から開催された徳島県中学校総合体育大会にはブロック予選を勝ち抜いた軟式野球部と卓球部(女子個人)、自由参加競技である柔道部、また、大麻中学校が拠点校で鳴門一中生徒と本校生徒が加わったチームで団体および個人戦へ出場する剣道競技は、上位進出へと頂点をめざしていきます。

北部Aブロック大会において勝利の喜びを得た選手、敗戦の悔しさに涙をのんだ選手、その結果は様々ですが、誰もが一生懸命に力の限りたたかっている姿に大変感動しました。県総体出場を果たした選手の皆さんの活躍を期待しています。

また、各会場では、たくさんの生徒や保護者・家族のみなさまから応援いただき、本当にありがとうございました。今後の大会での応援も是非、よろしくお願いいたします。

〔北部Aブロック中学校総合体育大会の結果〕

軟式野球 ＜準優勝＞	・準々決勝	鳴門・瀬戸 7タイブレーク(3-2)7 板野 (松茂町民G)
	・準決勝	鳴門・瀬戸 8-6 鳴門一 (松茂町民G)
	・決勝	鳴門・瀬戸 1-3 藍住東 (松茂町民G)
卓球(男・女)	・団体	男子予選Cリーグ 0勝3敗 4位(アミバリュール)
	・女子個人	2名が県総体出場(3年 筒井萌香、3年 潮崎莉耶)
女子バレーボール	・1回戦	鳴門・瀬戸 0-2 鳴門二中 (YGKドーム)
柔道(男子)	・男子個人	3年 梶原隆広(中量級 第3位) (上板中武道場)
剣道(男子) (拠点校)大麻中	・男子団体	1回戦(拠)大麻(鳴門・瀬戸)5-0 北島 (大麻中体育館) 決勝(拠)大麻(鳴門・瀬戸)4-1 藍住 (1年 神野佑海)

〔徳島県中学校総合体育大会の結果(一部)と今後の日程〕

軟式野球	1回戦	7/4(土) 10:30~ (蔵本むつみスタジアム) 鳴門・瀬戸 - 三加茂 ※雨天のため順延
柔道(男子) 自由参加競技	男子個人	(鳴門・大塚スポーツパーク ソイジョイ武道館) 7/12(日) 3年 梶原隆広
卓球(女子)	女子個人	とくぎんトモニアリーナ(徳島市立体育館) 7/19(日)
剣道(男子) (拠点校)大麻中 自由参加競技	・男子団体	(鳴門・大塚スポーツパーク ソイジョイ武道館) 7/4(土)(拠)大麻(鳴門・瀬戸) 1-2 藍住

※組合せ・結果の詳細は「徳島県中学校体育連盟」HPの「県総体」をご確認ください。

<https://chutairen.e-tokushima.or.jp/>



〔文化部：第74回全日本吹奏楽コンクール徳島県大会(中学生B部門)の日程〕

音楽部	B部門 8/2(日) 10:40~ 香川県観音寺市民会館 ハイスタッフホール
-----	---

※詳細は「徳島県吹奏楽連盟」HPの「吹奏楽コンクール・進行表」をご確認ください。
<https://toku-suiaren.com/%e5%90%b9%e5%a5%8f%e6%a5%bd%e3%82%b3%e3%83%b3%e3%82%af%e3%83%bc%e3%83%ab/>



☆校内人権に関する意見発表会・語り合い学習開催



6月26日(金)に校内人権に関する意見発表会を開きました。各学級の代表7名が、人権問題について、日頃考えていることや人権学習を通じて学んだことなどを発表しました。

その後、発表者の意見を受けて人権に対する理解を深めるために全校生徒で語り合う学習を行いました。発表内容への感想や自らの意見を伝え合う中で、単

なる発表にとどまらず、自分の考えをさらに深め、そして学び合いへとつながっていききました。誰もが幸せな人生を送ることができる世の中をつくり、差別のない社会づくりに向けて行動できる生徒を育成するために人権教育を今後も継続していきたいと考えています。

☆PTA家庭教育学級 給食試食会

6月26日(金)の人権意見発表会の直後、正午ごろにPTA家庭教育学級開講式と給食試食会を行いました。学校栄養教諭の亀島真莉菜様をお招きし、鳴門市学校給食センターで作られている給食の献立には地産地消の旬の食材を取り入れ、鳴門の地元でとれた根菜類を中心としたおいしいメニューをご紹介いただきました。また、その後、本校の養護教諭より生徒アンケートの結果から、普段の生活の状況や健康状態をお伝えするとともに、規則正しい生活の改善をお話させていただきました。今後も、ご家庭でお子様には健康な食習慣やスマホ視聴時間の制限などの呼びかけをお願い申し上げます。

☆シーガル病院利用者との交流会(1年生)

6月17日(水)、今年度もシーガル病院理事長の並木俊明様他職員の方にお越しいただきました。江戸時代から、この瀬戸地区に鎮座する阿波井神社の歴史的なこと、また、その信仰とともに医療保護施設が整備され、現在のシーガル病院ができたことについて、ご講話をいただきました。

その話しを受けて、1年生22名が7月1日(水)に堂浦港から渡船に乗り、シーガル病院を訪問しました。利用者の方との室内でのゲームや交流会に参加し、生徒たちは利用者の方と楽しいひとときを過ごしました。生徒へ利用者の方から感謝の言葉をいただき、和やかな雰囲気の中でゲームをして交流会を行いました。

施設側で多くの景品をご準備くださり、利用者の方と生徒たちはゲームを通して、交流を深めました。今後も、生徒たちには、地域の方々や高齢の方とのふれあいや交流を大切にしながら、相手を思いやる心を育てるとともに、自分の住んでいる地域へ愛着を持って欲しいです。

